

『海洋白書2016』の発行と記者会見のおしらせ

海洋に関するさまざまな出来事や活動を「海洋の総合的管理」の視点に立って分野横断的に整理・考察し、わが国の海洋問題に対する総合的・横断的な取組みに資することを目的として発行している『海洋白書』を今年もお届けします。2004年に創刊し、今回で13回目になります。

2015年は、海洋をめぐるさまざまな分野で大きな動きがありました。そこで白書の第1部では、「大きく動き出した海洋をめぐる世界と日本の取組み」というテーマのもとに、2015年6月の国連総会の「国家管轄権外区域の海洋生物多様性(BBNJ)の保全と持続可能な利用に関する法的文書作成」決議、9月末の「国連持続可能な開発サミット」の17の持続可能な開発目標(SDGs)を掲げる「持続可能な開発のための2030アジェンダ」採択、12月に気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)の「パリ協定」採択など、10数年間に1度の世界の大きな動き捉えつつ、最近の海洋に関する取組みを取り上げ、その動向について概観し考察しました。また、第2部では海洋に関する日本および世界のこの1年余の動き日誌形式で整理・掲載し、第3部では第1部および第2部で取り上げている出来事・活動に関する資料を掲載しています。

このたび、笹川平和財団海洋政策研究所では、『海洋白書2016』の発行に関する記者発表を行いますので、ご案内申し上げます。

■記者発表

- 日時：2016年4月13日(水) 11:00-12:00(開場10:45～)
- 場所：笹川平和財団10階会議室 **【案内図：裏面】**
(東京都港区虎ノ門1-15-16 笹川平和財団ビル)
- 発表者：寺島紘士 海洋政策研究所長

※事前申し込みは不要です。※一般の方もご参加いただけます。

■購入のご案内

- 購入：全国大手書店・AMAZON等にてご購入いただけます。
- 発行元：(株)成山堂書店(TEL:03-3357-5861)
- ※発行：2016年4月 定価本体2,000円(税別)
- ISBN978-4-425-53163-9



序章：COP21 公式参加者への提言



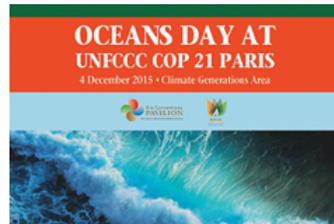
2章(海洋管理)太平洋・島サミット



3章(資源・産業)洋上風力発電



4章(安全・防災)東シナ海問題



5章(人間活動)オーシャンズデイ



6章(人材・教育)海の日

お問い合わせ先 公益財団法人笹川平和財団 海洋政策研究所 (塩入)
 電話：03-5157-5229 Email: oceanpolicy@spf.or.jp
 ご案内ページ： https://www.spf.org/opri-j/news/article_21029.html

<取材案内>

『海洋白書2016』記者会見の開催場所

(開催案内は表面に記載)

■最寄り駅 地下鉄銀座線 虎ノ門駅(4番出口)より徒歩1分



(公財) 笹川平和財団 海洋政策研究所
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-15-16 (笹川平和財団ビル)